

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の防災訓練には参加したが、グループホームでの防災訓練に地域の方は参加していない。水害の際の避難場所が遠く、不安がある。	火災や災害の際、マニュアルを把握し、冷静に行動出来るようにする。	年2回の火災訓練及び防災訓練の実施。地域の方にもお声掛けし、参加していただく。地域の防災訓練 防災講習への参加。地域との連携を密にする。	1年
2	24	アクティビティーが充実していない。外出出来る方も、決まったメンバーになりつつある。注入時間もあり、胃ろうの方がなかなか外出出来ていない。	充実したアクティビティー 外出を充実させる。	充実した生活を送って頂くよう、個々の要望を把握し、それぞれに応じたアクティビティーを考え、提供する。屋内でも楽しんで頂くよう、音楽療法を毎月開催する。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

注3) この目標達成計画は、外部評価結果が確定した後作成し、評価機関へ送付してください。また、評価結果と一緒に市町村に提出してください。